

朝日放送グループ「国連グローバル・コンパクト」に署名

朝日放送グループホールディングス株式会社(本社:大阪市福島区、社長執行役員:西出将之)は、国際連合が提唱する「国連グローバル・コンパクト」(以下 UNGC)に署名し、2025 年 6 月 6 日付で参加企業として登録されました。また、UNGC に署名している日本企業・団体に構成される「グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン」にも併せて加入したことをお知らせいたします。



UNGC に署名する企業・団体は、UNGC が掲げる、人権の保護、不当な労働の排除、環境への対応、そして腐敗の防止に関わる 10 の原則に賛同する企業トップ自らのコミットメントのもと、その実現に向けて努力を継続することが求められています。

朝日放送グループは、「変化に対応しながら進化を続け、強力な創造集団として、社会の発展に寄与する」という経営理念を掲げ、放送コンテンツ等を通じて様々な社会課題の解決に取り組み、サステナブルで誰もが暮らしやすい社会の実現を目指しています。この度の UNGC への参加により、サステナビリティへの取り組みをより一層強化していきます。

【朝日放送グループのサステナビリティへの取り組み】

<https://corp.asahi.co.jp/ja/csr/index.html>

【UNGC について】

UNGC は、国連と民間が手を結び、健全なグローバル社会を築くための世界最大のサステナビリティイニシアチブです。

国連グローバル・コンパクト

<https://www.unglobalcompact.org/>

国連グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン

<https://www.ungcjin.org/>

【国連グローバル・コンパクト 10 の原則】

人権	企業は、 原則 1 国際的に宣言されている人権の保護を支持、尊重し、 原則 2 自らが人権侵害に加担しないよう確保すべきである
労働	企業は、 原則 3 結社の自由と団体交渉の実効的な承認を支持し、 原則 4 あらゆる形態の強制労働の撤廃を支持し、 原則 5 児童労働の実効的な廃止を支持し、 原則 6 雇用と職業における差別の撤廃を支持すべきである
環境	企業は、 原則 7 環境上の課題に対する予防原則的アプローチを支持し、 原則 8 環境に関するより大きな責任を率先して引き受け、 原則 9 環境にやさしい技術の開発と普及を奨励すべきである
腐敗防止	企業は、 原則 10 強要と贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗の防止に取り組むべきである